

写真の町 通信号外09

いよいよ芸術の秋！写真鑑賞がもっと楽しくなるかも？時代とともに変化してきた写真の表現の移り変わりを一緒に覗いてみましょう！

Vol.30 写真の表現

写真を芸術へ

写真が誕生した19世紀、写真は科学技術・記録でした。

写真を芸術の一ジャンルとするため、ぼかしなど絵画に倣った方法をとるピクトリアリズムの動きが広まります。

やがて絵画の模倣ではなく、写真独自の表現を目指す動きがじまります。

ストレート・フォトグラフィ

演出や合成のないあるがままの写真やその手法。提唱者のアルフレッド・スティーグリッツは「近代写真の父」と呼ばれる。

グループ f/64

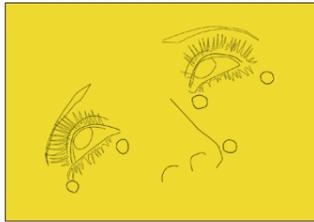
1932年、アンセル・アダムスなどカリフォルニアの若手写真家8人による写真家集団。写真的リアリズムを追求した。



アウグスト・ザンダーはドイツのあらゆる階層の人々を撮ることで社会を記録しようと試みた。

両大戦間期で

従来の価値観の否定・破壊を思想する「ダダイズム」、潜在的な世界を表現することで人間の解放を目指す「シュールレアリスム」など、混沌とした時代を色濃く反映したさまざまな前衛的な芸術との交流によって、写真の表現も発展します。



マン・レイはカメラを使わない手法「レイヨグラフィ」を成功させた。

フォトジャーナリズム

小型カメラの登場や、アメリカの雑誌『ライフ』創刊などのマスメディア発展の背景もあり、戦争によって写真は存在感を増します。



日本では沢田教一が、川を泳いで逃げるベトナム人母子を撮影した「安全への逃避」でピュリッツァー賞を受賞。



ロバート・キャパ「崩れ落ちる兵士」



“決定的瞬間”で知られるアンリ=カルティエ=ブレッソンはマン・レイの影響を受け写真を始める。自らをフォトジャーナリストと名乗った。

ファッション写真

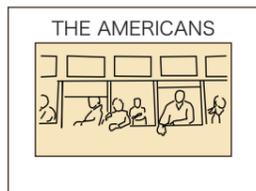
『ヴォーグ』などのファッション雑誌が登場し、個人消費拡大や女性の社会進出を伝え、リードすることに写真は大きな役割を果たしました。



リチャード・アヴェドンのはト豊業にモデルを静かに佇ませるポートレートや動きを加えファッション表現に大きな影響を与えた。

社会を写す

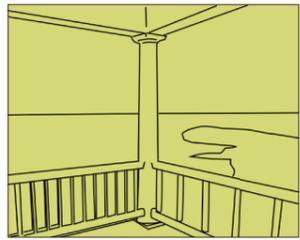
1930年頃、知的で洗練された写真家によって眼の前の事実を詩的に表現するやり方が行われるようになり、ドキュメンタリーと呼ばれるようになりなりました。



1958年出版の写真集「THE AMERICANS」はスイスから移住したロバート・フランクが客観的な視線でアメリカをとらえた。組写真による映画的表現を行った。

1967年にニューヨーク近代美術館で「ニュー・ドキュメンツ」展が開催。ダイアン・アーバスは当時の社会で直視されてこなかった人々を撮った。

ニュー・カラー



第1回東川賞海外作家賞受賞のジョール・スターンフェルド、第3回受賞ジョール・マヤーウィッツはニュー・カラーを代表する写真家。

カラー写真は主に報道や広告の分野で使われていたが、70年代にニューヨーク近代美術館でカラー写真が用いられたようにになりました。

戦後の日本と新しい表現

それまでリアリズム写真が主流でしたが、新たな表現があちこちで起こりました。

VIVO

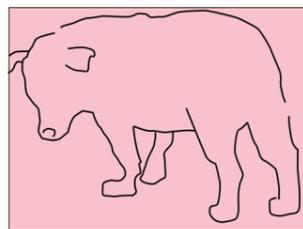


第3回東川賞国内作家賞を受賞した奈良原一高や、東松照明ら6名により新しい写真表現を目指すグループ「VIVO」が1959年に結成された。

Provoke

中平卓馬、高梨豊らによって創刊された写真同人誌。2号からは森山大道も参加。

掲載された写真のスタイルは、しばしば「アレ、ブレ、ボケ」と称されるような不鮮明で攻撃的なイメージを持つものもあった。



現代美術と写真

現代美術の表現が高度になる中で、現実世界をリアルに描写できる写真の能力が活躍するようになります。



第35回東川賞新人作家賞を受賞した片山真理は、写真だけにとどまらないアーティストとして活躍しています。

写真による表現は、技術の発展と社会と深く関係しながら多様に発展してきました。これからの時代、どんな写真が撮られていくのでしょうか。

文化ギャラリー information

展示情報 9月12日(日) - 10月17日(日)

中西敏貴写真展「Kamuy」
「東川賞歴代受賞作家 アイヌ関連写真展」
東川賞コレクション展③



文化ギャラリー



フォトフェスタ

SNSでは東川町文化ギャラリーやフォトフェスタに関する情報を発信中！

写真の町通信号外は今回が最終号！
30回に渡り読んでいただきありがとうございました！

今回掲載した情報については、ひとつの参考としてご覧ください。
発行 二〇二二年九月
編集・発行 東川町写真の町課